

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 3月 12日

事業所名 発達支援ルームAQUA

保護者等数(児童数) 38名 回収数 29名 割合 76%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	0	1		活動内容等によって、近隣の体育施設等を利用している。継続して取り組みたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29	0	0		継続したい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	5	0		現在スロープ等の必要性は少ないと認識しているが、必要に応じ検討したい。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28	0	1		概ねご理解頂いている。今後も継続し、よりご理解頂けるよう取り組みたい。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	28	1	0		概ねご理解頂いている。今後も継続したい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	9	12	本人の希望に応じ、両方利用しているため交流等の必要性を感じていない。	事業所として交流の機械等を持つことの必要性について今後の検討課題としたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	0		概ねご理解頂いている。今後も継続し、よりご理解頂けるよう取り組みたい。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	0	0		継続したい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	1	0		継続したい。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	11	4		保護者全体を対象とした保護会の開催の必要性について今後の検討課題としたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	3	1		概ねご理解頂いているが、掲示等の工夫について検討したい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	1	0		グループ活動時には、終了後スタッフより活動内容の報告及びお子さんの状態について口頭で報告している。今後の継続したい。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	4	1		掲示等の工夫について検討する。
14 個人情報に十分注意しているか	29	0	0		継続する。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	5	3		掲示の工夫など、もっと分かりやすい環境設定に努めたい。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	9	3		訓練は行っているが、全員参加は出来ない状況なので、上記同様、実施の報告(掲示)を工夫したい。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	28	1	0		継続したい。
	18 事業所の支援に満足しているか	29	0	0		継続したい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。